



東三河に朝が来た

地方政治
クリエイト
伊藤 秀昭

2月21日、前夜来の雨も上がり、春一番が吹き抜ける豊橋市で「太田昭宏前国土交通大臣を囲む懇談会」が開かれたその日の昼に太田前大臣は豊橋に着き、まず向かったのは、新城駅、自身の生家、そして新城小学校。

小学校4年まで過ごした思い出の場所を幼い日の記憶をたどるように懐かしく見て回った。

カ月やらせていただいて、何とかこの地域を良くしようとして頑張ってきた。新城へは20年ほど前に、街頭演説にさせていた。たまたまのことがあるのですが、こつこつとちゃんとした会場で話させていた。たまたま、初めてなのです。

株価が乱高下してありますが、私たちが政権を担当させていただいて3年。最近、「年金が壊れてしまつ」という声が消えていった。これは年金の積立金の運用がうまく

かかれた新城文化会館大ホールでの講演会に太田前大臣は満面の笑顔で登場した。「私は東京の北区・足立区が選挙区ですが、東三河のために仕事をしたい。私の一つの仕事は、今、世界経済がタガタしています。ここをちゃんとや

太田前大臣、故郷で熱く

「16年前の1999年に政権に入る時に、改革へのアクセル役と国家主義や金権腐敗などにはブレキを踏むことをきかちんとやろうとして参加したのです。愛知県で一番大事な車に、アクセルとブレーキをつけてきたのです。そして、ついに新城にインターチェンジができました。昔、長篠城合戦跡へ遠足で行ったところに設楽ヶ原パーキングエリアができて、全国の人が集まるようになったのです。」

「蒲郡のミカンもおいしい。糖度15度の『箱入り娘』は最高、手頃に見える『おてんば娘』もおいしい。石巻の次郎柿もさくさくとしておいしい。渥美のメロンも最高です。キャベツも白菜も東三河ブランドの農業はいい。そしてトヨタ田原工場で代表される工業、商業もいい。三河港には全世界の車が集まっています。これほど豊かな地域資源に恵まれた地域はありません。地域力が上がれば、人材がキラ星のごとく出てくるもの

です。今年の都道府県対抗駅伝で男女ともに愛知県が優勝したことがうれしい。私の母校、時習館高校出身の鈴木亜由子さんがみごとなごぼう抜きで女子が優勝。男子もゴールテープを切ったのは、やはり時習館高校の山本修平君。以前、箱根駅伝の山登りでも見事な走りを見せてくれた。豊川の駅伝チームも強い。田原には東京ヤクルトのエース小川君がいる。豊橋にはフィギュアの鈴木明子さんもいる。この遅れていた東三河に、第二東名ができた。田舎だった新城にインターチェンジができて大きく開けてきた。さあ、みなさん、東三河が名実ともに

がきちんと決まっています。5月の伊勢志摩サミットのテーマはここにあります。株価が乱高下してありますが、私たちが政権を担当させていただいて3年。最近、「年金が壊れてしまつ」という声が消えていった。これは年金の積立金の運用がうまくかかれた新城文化会館大ホールでの講演会に太田前大臣は満面の笑顔で登場した。「私は東京の北区・足立区が選挙区ですが、東三河のために仕事をしたい。私の一つの仕事は、今、世界経済がタガタしています。ここをちゃんとや

「今日は私はずれしてね。いふふと帰ってきました。大臣時代は2年10

日本の真ん中の大成長地域に押しあがっていく時代が来たのです。私は国会議員となつた23年も前から、この時を作るために、どこまでも東三河を愛し、取り組ませていただけてきました。」

割れんばかりの拍手で応える東三河の人たちは上を向き、胸を張る。

◆ 陽は東から昇る。可能性を秘めた東三河から大きな太陽が昇り始めた。長かった冬に耐えてきたこの地に、つぼみが膨らみ、花が咲きだした。この地に育ち、この地に五体でぶつかり続けた一人の人間の長い不眠不休の戦いによって、冬が春になつていく。東三河に朝が来た!